


古河市(こがし)

 市章等	〒 306-0291 〈住所〉古河市下大野2248番地 〈TEL〉0280-92-3111 〈FAX〉0280-92-7633 〈HP〉http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp 〈e-mail〉kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	類型 III-1 地方公共団体コード 082040 面積 123.58 km ²	都市開発 特定農山村	退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 税滞納整理 消防 診 療所 特殊湛水防除 老人ホーム 火 葬場 ごみ処理 し尿処理 コミュニ ティセンター 運動場 老人福祉セン ター	法適用(上水) 法非適用(公共下水 特 定環境下水 農業集落 排水 宅造 観光施設そ の他)

<行政組織>

①長等(平成24年5月1日現在)

長	はくと なかひさ 白戸 仲久 (70歳)	任期	平成25年10月15日
副市長	陸川 克己/平沢 進	就任回数	2期目

②議会(平成24年5月1日現在)

議長	小森谷 英雄	副議長	園部 増治		
任期	平成27年4月30日	条例定数	28人	現議員数	28人
党派別	公明5人, 自民1人, 共産1人, 無所属21人				

③職員数(平成23年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
947	821	693	126
一般行政職の平均給料月額	3,344 百円	ラスパイレス指数 97.3	地域手当補正後ラス指数 95.5
全職員数の推移	平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日
	1,000	980	952

④機構図(平成24年4月1日現在)

<市長>-<副市長>
企画調整部-企画課(男女共同参画室), 危機管理課, 名崎工業団地推進室, 秘書課(広報室)
政策推進部-道の駅推進室, 総合的文化施設推進室
総務部-総務課(法務対策室, 行政管理室), 職員課, 契約検査課, 情報管理課
財政部-財政課, 収納課(滞納処分室), 市民税課, 資産税課, 管財課
市民生活部-自治振興課(市民活動支援室), 市民課(古河庁舎市民窓口室, 三和庁舎市民窓口室), 人権推進課, 市民サービス課(市民相談センター, 古河庁舎総合相談室, 三和庁舎総合相談室)
環境安全部-環境政策課, 生活環境課(環境施設管理室), 交通防犯課, 消防保安課
福祉部-福祉総務課, 生活福祉課, 障害福祉課, 高齢福祉課(地域包括支援センター), 介護保険課, 子ども福祉課
健康推進部-健康推進課, 保険年金課(総和庁舎保険年金窓口室, 三和庁舎保険年金窓口室), 古河福祉の森診療所, 尾崎国民健康保険診療所
産業部-商工政策課, 観光振興課(物産振興室), 農政課(農業活性化推進室), 土地改良課
都市計画部-都市計画課, 公園緑地課, 区画整理課, 建築指導課
建設部-道路整備課, 道路管理課, 営繕住宅課, 地籍調査課
上下水道部-下水道総務課, 下水道工務課(施設管理室), 農集排整備課, 水道課
会計管理者-会計課
<教育長>-教育委員会
学校教育部-教育総務課, 指導課, 学校給食保健課
社会教育部-生涯学習課, 社会教育施設管理課, 文化課, 社会体育課
<議会>-議事事務局
<行政委員会>-農業委員会事務局, 選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

平成17年9月12日 合併 古河市 総和町 三和町

②地勢・風土等

関東平野のほぼ中央、茨城県の西端に位置し、埼玉県、栃木県と接している。ほぼ全域にわたって平坦な地形で、気候も概ね温暖であることから、生活の場・生産の場として恵まれた自然条件にあるといえる。
また、東京やさいたま市、宇都宮市までの距離が50~60kmという地理的条件に加え、JR宇都宮線をはじめ、国道4号や新4号バイパス等の交通ネットワークが整備されていることから、さいたま新都心、小山、宇都宮との交流が盛んであり、近年、住宅・工業化の集積が進んできている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成24年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	73,146	72,399	71,450	71,062
	女	73,306	72,866	71,545	71,173
	合計	146,452	145,265	142,995	142,235
世帯数	46,891	48,511	50,465	51,454	

④有権者数(平成24年3月2日現在) ⑤高齢人口割合(H24.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	59,027	59,269	118,296	

<産業・経済>

①生産・所得(平成21年度)

市町村内総生産	4,911 億円	就業者1人当たり	7,903 千円
住民所得	3,592 億円	人口1人当たり	2,497 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成21年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	10,567 2.2%	2,890 4.1%
第2次	207,544 42.3%	25,499 36.1%
第3次	282,215 57.5%	38,650 54.7%
総額・総数	491,141	70,617

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	3,027	486	3,580
製造業 (平成22年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H22.1.1~12.31)
	388	16,818	498,203
卸・小売業 (平成21年7月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	1,705	12,254	271,356

④特産物

古河ブランド認証品(鮎の甘露煮, 御家宝, 昔しょうゆ等)
みやこかぼちゃ(銘柄産地), パラ(銘柄産地), にんじん(彩
誉, 銘柄産地), お茶, 地酒, ほおずき

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成21年度決算	平成22年度決算	増減率
歳入	56,482,982	54,373,812	△ 3.7
歳出	55,146,348	53,054,479	△ 3.8
形式収支	1,336,634	1,319,333	-
実質収支	1,238,331	932,448	-
単年度収支	643,997	△ 305,883	-
実質単年度収支	752,254	1,045,205	-

②主な歳入・歳出(平成22年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	54,374	-	△ 2,109	△ 3.7
地方税	18,402	33.8	△ 334	△ 1.8
地方交付税	6,509	12.0	1,171	21.9
国庫支出金	6,887	12.7	△ 1,015	△ 12.9
地方債	12,902	23.7	1,565	13.8
うち臨財債費	3,321	6.1	-	-
その他	9,674	17.8	-	-
うち繰入金	774	1.4	-	-
歳出	53,054	-	△ 2,092	△ 3.8
義務的経費	21,713	40.9	2,848	15.1
人件費	7,690	14.5	△ 32	△ 0.4
扶助費	9,477	17.9	2,246	31.1
公債費	4,545	8.6	634	16.2
投資的経費	8,096	15.3	-	-
普通建設事業費	8,083	15.2	△ 90	△ 1.1
うち補助	2,943	5.5	666	29.2
うち単独	4,991	9.4	△ 569	△ 10.2
その他の経費	23,246	43.8	-	-
うち繰出金	5,775	10.9	-	-

③主要指標(平成22年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	-	% (11.89)
連結実質赤字比率	-	% (16.89)
実質公債費比率	10.3	% (25.0) [11.1]
将来負担比率	116.9	% (350.0) [73.7]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成21年度～平成23年度)	0.784	[0.716]
経常収支比率	88.7	% [87.0]
標準財政規模(平成23年度)	28,143	百万円 [14,967]
地方債現在高(A)	52,441	百万円 [22,297]
債務負担行為支出予定額(B)	4,889	百万円 [2,838]
積立金現在高(C)	5,534	百万円 [5,150]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	51,796	百万円 [19,985]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成22年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	7,586,665 (36.9)	6,559,916 (35.6)	86.5
市町村民税・法人(構成比)	1,642,832 (8.0)	1,595,333 (8.7)	97.1
固定資産税(構成比)	8,870,225 (43.2)	7,961,699 (43.3)	89.8
市町村税合計(国除く)	20,546,614	18,402,251	89.6

<公共施設整備状況>(平成22年度) ※のみ平成23年度

小学校 ※	23 校	プール	4 か所
中学校 ※	9 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※	20 園	老人福祉施設	41 か所
保育所	21 か所	病院・一般診療所	81 か所
図書館	2 か所	道路改良率	50.0 %
公営住宅	326 戸	道路舗装率	59.0 %
公民館等	8 か所	上水道等普及率	95.1 %
体育館	3 か所	汚水処理普及率	76.7 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
地域づくり活動支援	H22～	市民が主体となった住民自治のまちづくりの推進に向け、自治組織に対する財政的支援および助成を行う。	151 (H24)
総合的文化施設整備推進	H23～	昨年度に策定した「古河市総合的文化施設基本計画」を基に、24年度は、設計業務、管理運営計画策定業務を行う。	216 (H24)
道の駅整備推進	H22～ H25	「休憩」、「情報発信」、「地域の連携」という道の駅の3つの機能にとどまらず、地域産業の活性化、観光振興拠点、市民交流の場として、平成25年度オープンを目指し整備する。	1223 (H24)
筑西幹線道路整備	H18～ H24	名崎工業団地へのアクセスをはじめ、県西地区の骨格となる幹線道路として、平成24年度開通を目標に整備する。	2118 (H24)
高齢者対策の充実	H24～	ひとり暮らし高齢者世帯の実態を把握・システム化することで、高齢者の見守り活動に活用する。また、「医療情報カプセル」を配布し、緊急搬送時等における高齢者の安全安心の向上に努める。	5 (H24)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<今後の主要課題>	
<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致の推進 ・総合的文化施設整備事業の調整 ・公共施設の適正配置を調査・検討 	
<特色ある行政等>	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民主体の行政と協働で築く地域づくりの推進 ・互いに支え合う福祉と健康の社会の充実 ・健やかな市民と文化を育む人の育成 ・活力と元気にあふれた人の集まる魅力の創出 ・みらいを見据えた都市基盤の整備 ・自然と共生した安全で快適な暮らしづくりの推進 ・危機管理体制の強化 	